



地震・津波



<津波到達時間>

見にい場合は「静岡市防災情報マップ」、もしくは
国土交通省の「重ねるハザードマップ」で確認しましょう。

静岡市防災
情報マップ



国土交通省
重ねるハザードマップ



出典：「静岡県第4次地震被害想定」

※津波の到達時間については、南海トラフ(ケース1)のデータを使用しています。



津波到達時間の凡例

津波到達時間	
0 ~ 10分	
10分 ~ 15分	
15分 ~ 20分	
20分 ~ 30分	
30分以上	

静岡市 折戸地区

わたしの避難計画 作成ガイド

<目次>

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認



手順② 大地震発生時の災害リスクを確認し、記入



手順③ 避難のタイミング、避難先を確認し、記入

P1

P2

P3

P4

<見本>

静岡市折戸地区 「わたしの避難計画」 作成日: R〇年〇〇月〇〇日

別紙の「作成ガイド」を見てチェックしたり、メモしたりしておこう！

①【家族の状況】 ガイド手順❶参照

●避難に時間がかかる人

1人

【注意】
避難に時間がかかる人のいる場合は、
避難行動をサポートする方と一緒に避難する
方が安全です。

②【地震が起きた時】 ガイド手順❷参照

●強い揺れから身を守りましょう！

まき

【注意】
揺れが止むる場合は津波が来る可能性が
高くなる場合があります。2つ
の揺れ間に隙間がないように逃げます。

●自宅にまゼン 津波深： 2.0 m

到達時間は地震発生から 10 分後

③【津波がきます】

●避難のタイミング

強い揺れが止まらなくなったら

「津波警報」、「津波警報」が
発せられたら

●避難先

避難施設から 10 分以内に

到着する

④【津波はできません】

●避難のタイミング

強い揺れが止まらなくなったら

「津波警報」、「津波警報」が
発せられたら

●避難先

避難施設から 10 分以内に

到着する

⑤【長男の連絡先】 0 5 4 - 〇〇〇 - △△△

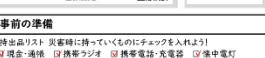
自己記載欄（持ち出しあら、家族や親戚の電話番号など）



いつもの時に、
バッテリーがないで
困ったときに、
確認しよう！



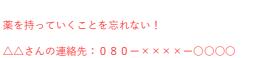
災害警報、避難情報、洞窟等の状況、避難所の現状状況
避難情報やニュース



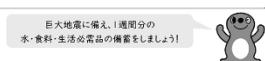
事前の準備



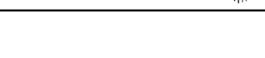
●地図リスト 災害時に持っていくものにチェックを入れよう！
 携帯・通話 携帯・オフィス 携帯電話・電器 洋傘や電灯
 飲料水 非常食 常備薬・持病薬 衛生 マスク 消毒液 体温計 その他



●緊急連絡先



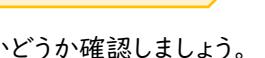
長男の連絡先 0 5 4 - 〇〇〇 - △△△



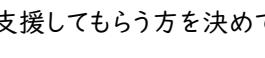
自己記載欄（持ち出しあら、家族や親戚の電話番号など）



豪を持っていくことを忘れない！



△△さんの連絡先: 0 8 0 - ××× - 〇〇〇〇



巨大地震に備え、1週間分の
水・食料・生活必需品の備蓄をしましょう！

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認

- 家族で避難に時間がかかる人がいるかどうか確認しましょう。
- 避難に支援が必要な方は、あらかじめ支援してもらう方を決めておきましょう。



地震・津波

手順② 大地震発生時の災害リスクを確認し、記入

○ 折戸地区の地震による危険

最大震度6強～7の揺れと、液状化の可能性が想定されています。

○ 震度と体感

震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる	物につかまらないと歩くことが難しい	立っていることが困難になる	這わないと動くことができない	耐震性の高い木造建物でも傾くことがある

○ 液状化が発生した場合

マンホールなどの埋設物が浮き上がったり、道路に段差が発生したりする可能性があります。避難する際には足下に注意しましょう。

○ 津波のおそれ

- ①自宅に、津波が「到達するのか」、「到達しないのか」？
- ②揺れてから「どのくらいの時間で」津波が到達するのか？

を次ページ以降で確認しましょう！

○ 津波が発生した場合

津波は地震発生から短時間で発生します。その破壊力はすさまじく、家屋などの建物を破壊してしまいます。また、スピードが速いため、地震がおさまったらすぐに高台に避難するなどの行動を起こしましょう。

手順③ 避難のタイミング、避難先を確認し、記入

津波が来る場合

「津波到達時間」までに、たどり着くことができる「避難先」に避難します。
「到達時間」と「避難先」を、「わたしの避難計画」に書こう！

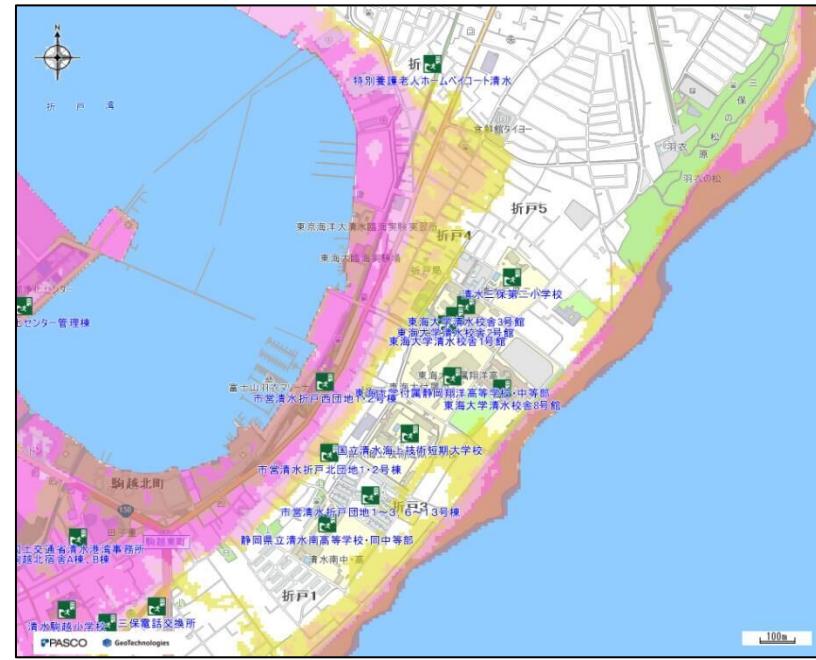
津波が来ない場合

強い揺れがおさまった後、自宅が安全な場合は自宅で余震に備えます。
自宅が危険な場合は、指定避難所などに避難します。
自宅が危険な場合は、「避難先」を 「わたしの避難計画」に書こう！

※避難先が分からない場合は、静岡市HPや静岡市防災情報マップで確認しよう！

○ <津波浸水想定区域>

見にくい場合は「静岡市防災情報マップ」、もしくは国土交通省の「重ねるハザードマップ」で確認しましょう。



出典：「静岡市防災情報マップ」

○ 津波浸水の凡例

津波浸水深		津波避難施設	
0	～50cm		津波避難ビル及び津波避難タワー
50cm	～1 m		
1 m	～2 m		
2 m	～3 m		
3 m	～5 m		津波緊急避難場所
避難対象地区・要避難地区			